

事務事業名	高齢者健康相談事業		会計	介護保険	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	19 終了		
H29作成課等名	保健課	H29係等名	保健指導係	H28担当課等名 保健課				
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	65歳以上の市民		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	高齢者が気軽に心や体の健康について相談ができ、早期に適切な対応をすることで、健康が保持増進される			65歳以上の人口 人		31915	
	向上させたい上位施策の成果指標	心身ともに健康であると感じている市民の割合 %						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	・ほっ湯アップルにおける健康相談件数 人		17600	16500	17000	15343	
	成果指標	・いきいきリハビリ等高齢者対象事業での健康相談		19000	17000	17200	17600	
定性目標								
事業概要	高齢者の心身の健康に関する相談に応じて、健康増進や疾病予防のために個人の生活に合わせた指導や助言を行う。いきいきリハビリ、健脚大学、高齢者学級等高齢者を対象とした事業の中で、随時相談に応じる。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 健康増進施設「ほっ湯アップル」において、看護師による健康相談を行う。 2 保健師や栄養士による健康相談を随時実施する。 3 口腔ケアの必要な高齢者に対して、歯科衛生士による健康相談を実施する。			1 健康相談実施延べ人数 2 各種健康相談延べ人数 3 口腔ケア相談人数		1 15,343人 2 17,600人 3 103人		
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①	771	951	763	0	18年度まで老人保健法で実施していた65歳以上の相談事業は、19年度から介護保険介護予防事業に移行した。 【国庫支出金】国庫20%・財政調整交付金5%相当【県支出金】12.5%【その他】2号保険料28%【一般財源】市12.5%・1号保険料22%			
国庫支出金	193	238	176					
県支出金	96	118	95					
起債								
その他	224	267	214					
一般財源	258	328	278					
人件費計(千円)②	9,263	9,263	9,263	0				
正規職員所要時間	2,500	2,500	2,500					
臨時職員所要時間	300	300	300					
総事業費①+②	10,034	10,214	10,026	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	心身の不安について相談される市民は増加しており、ニーズの高い事業である。あらゆる保健事業において随時健康相談を実施しており問題はない。							
改革改善の考え方	①問題点	高齢者の健康相談へのニーズを把握し、事業内容を検討する。						
	②改革提案	継続実施していく。						